

1 本校の教育目標

人間尊重の精神に基づき、児童の「自立・共生・創造」を願い、国際社会においてたくましく生きていく、調和のとれた人間の育成を図るために、次の目標を設定する。

本校の教育目標

- 心豊かで 思いやりのある子
- ◎よく考え 進んで行動する子（重点目標）
- 責任をもって やりぬく子

2 令和6年度の教育活動の重点

「児童の安心・安全」、「教育活動の選択と集中」を大切にしながら、日々の教育活動に取り組みます。

そのうえで、以下の4つのことに、今年度は特に力を注ぎます。

教科「おおたの未来づくり」

大田区の独自教科「おおたの未来づくり」の充実に向けて単元開発を推進します。教育活動内での、地域との連携を強めます。

読解力の向上

国語科の研究校として、児童の読解力向上を図っていきます。教科書改訂に伴い、新教材での指導法を中心に研究活動を推進します。

児童の表現活動の重視

地域文化を担う教育の場の一つとして、児童の表現活動を重視します。本年度は作品展を実施し、児童の豊かな表現世界を作り上げます。

特別支援教育の充実

杉の子学級を設置する学校として、特別支援教育を充実させます。障害について全校児童を啓発し、人間理解を深めてさせていきます。

3 子どもたちのために、こんな学校でありたい

(1) 素直さと豊かな思いやりのある児童の育成に努める学校

- ①「あいさつ」「へんじ」がたっぷりの明るい学校
- ②学級学年内、異学年、各学年と杉の子学級が気持ち豊かに交流する学校

(2) 学習活動の基本的態度の定着と学力の向上を図る学校

- ①人の話を最後まで聞く、分かろうとして聞く力を育てる学校
- ②「考えること」「表現すること」の喜びが得られる学校

(3) 家庭や地域社会と連携しながら教育活動に取り組む学校

- ①保護者・地域・関係諸機関と共に子どもたちを育む学校
- ②保護者・地域に愛される学校 「組織で育てる雪谷小」

4 従来からの変更点

(1) 学校行事について

- 教育的ねらいを大切にし、内容を充実させつつスリム化を図ります。総授業時数とのバランスを考慮します。
- 今年度は「作品展」を実施します。雪小らしい文化を発展させます。
- 移動教室は、5年（伊豆高原）、6年（とうぶ）、杉の子4～6年（伊豆高原）で実施します。いずれも2泊3日です。
- 教室への入りにくさを感じている子どものために、「ほのぼのルーム」を継続します。利用のきまりを定めています。
- 土曜授業日は年間3回です。そのすべてを学校公開日とします。

**WE LOVE
YUKIGAYA**

